



か ね ぐ ぁ え が ん ば り や さ し く き た え る

か が や き

旭川市立旭川小学校 学校だより 第6号 令和8年9月28日発行

令和8年度 学校アンケート（中間）結果について

7月に実施しました「学校アンケート（中間）」へのご協力に感謝申し上げます。今回は、157件（65%の回答率）の回答がありました。

さて、今年度は、重点目標を「自ら進んで学ぶ子」として、「主体的な学びに向けた取組」、「安心して学び合える教育環境の整備」、「旭川中学校や保護者・地域との連携」の3つの視点から、子どもたちが主体的な学びができるよう、探究活動を充実するなどの授業改善や、子どもたちに夢や目標をもたせて意欲化を図る取組を進めているところです。

つきまして、皆様からいただきましたご意見を基に、今後の教育活動の充実につなげてまいりたいと考えております。なお、保護者と児童のアンケート結果について、4段階評価で行い、「A達成」と「Bおおむね達成」を合わせたものを「肯定的回答」としてまとめさせていただきました。

1 確かな学力の育成について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
お子さんは、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。	71.8%	課題の解決に向けて、自分で考え意欲的に取り組んでいる。	89.6%
先生は、分かりやすい授業をしている。	96.2%	先生は、分かりやすい授業をしている	96.0%
お子さんは、進んで家庭学習をしている。	51.0%	進んで家庭学習に取り組んでいる。	81.1%
お子さんの実態や発達段階に合わせた量や内容の家庭学習となっている。	86.5%		
お子さんは、学ぶ（勉強する）ことを楽しんでいる。	65.4%	学ぶ（勉強する）ことが楽しい。	78.8%

授業の分かりやすさについては、保護者・児童ともに96%を超える非常に高い肯定率を示しており、学校教育への信頼が伺えます。一方で、自主的な家庭学習に関しては、児童の自己評価と保護者の視点との間に約30%の認識の差が生じていることが分かります。さらには、学習を「楽しんでいる」と感じる割合についても児童の方が高く、家庭内での学習状況の可視化や、学習意欲の共有に課題が見られます。今後は、児童が学校で発揮している「主体的な姿勢」や「学ぶ楽しさ」をいかに家庭での具体的な取組につなげ、保護者の皆様と認識の共有を図るなど、連携して取り組んでいきます。

■■保護者の方からのコメント■■

- 教科書の置き勉強を許可していただいたお陰で通学ランドセルも軽くなり安心しています。
- 学習に必要な教材としてタブレットが支給されているのに学校側からネット等の取り扱いに注意するようとお話があるのに何も制限がない状態で終日利用可能というのは矛盾しているように感じます。⇒21時30分以降は、自動的にログアウトされる設定になっていますので、ご確認ください。

2 豊かな心の育成について

保護者アンケート		児童アンケート	
質問内容	肯定的回答	質問内容	肯定的回答
お子さんは、いじめは絶対に許せないことと理解している。	99.4%	いじめは絶対に許せない。	97.6%
お子さんは、元気よく進んで挨拶をしている。	75.0%	元気よく、進んで挨拶をしている。	87.2%
お子さんは、きまり（校内）を守り、友だちと協力して生活している。	94.3%	校内のきまりを守り、友だちと協力して生活している。	96.0%
お子さんは、身近な危険から自分の命を守る安全ルールに気を付けて登下校している。	95.5%	身近な危険から自分の命を守る安全ルールに気を付けて登下校している。	96.3%
お子さんは、公園や施設のきまり、交通ルールを守って生活している。	96.2%	公園や施設のきまり、交通ルールを守って生活している。	96.6%
学校は、安心して学校生活を送ることができるようにいじめやトラブルなど様々な問題に対して丁寧に対応している。	91.6%	安心して学校生活を送ることができる。	91.6%

登下校時の安全確保や公共マナーへの意識について高い肯定率を示しており、生活全般の規律が保たれている様子が伺えます。児童が道徳心をもちながら、安全かつ協力的に学校生活を送っている現状の表れです。一方で、挨拶などのコミュニケーション習慣については、家庭と学校での様子にわずかなギャップが見られます。今後は、高い規範意識と安全性を土台に「自発的な社会性」を育てられるように保護者の皆様と連携して取り組んでいきます。

■■保護者の方からのコメント■■

- 親としても学校の先生と連携しながら、子どもが元気に楽しく登校し、心身共に健やかに成長していく姿を見守っていきたくて願います。
- ついに入学したように感じるあっという間の6年間でした。そう感じるのも娘が楽しく毎日学校に通えたからと感謝いたしております。卒業まで引き続きよろしくお願い致します。

3 健やかな体の育成について

保護者アンケート	肯定的回答	児童アンケート	肯定的回答
お子さんは、体育の学習や運動をすることを楽しんでいる。	86.0%	体育の学習や運動をすることが楽しい。	92.3%
お子さんは、毎日10分以上の運動をしている。	78.3%	毎日、10分以上の運動をしている。	91.6%
お子さんは、手洗いや身の回りの清潔に気をつけている。	80.1%	手洗いや身の回りを清潔にして、感染症の予防をしている。	90.6%
学校は清潔で、清掃活動も行き届いている。	97.4%	清掃用具を正しく使い、進んで掃除をしている。	95.6%
お子さんは、日常の食事に興味・関心をもち、楽しく食事している。	88.5%	日常の食事に興味・関心をもち、楽しく食事することができている。	94.9%
		元気な心と丈夫な体をつくるため、しっかりと食事をしている。	94.6%
お子さんは、早寝・早起きを心がけ、健康な生活をしている。	78.3%	生活リズムを整え、健康な体を目ざしている。	88.6%
お子さんは、どんな場面でもあきらめずに取り組んでいる。	73.1%	どんな場面でもあきらめずに取り組むことができる。	91.9%
全体として肯定的な回答の割合が高いです。特に学校の清潔さや食事への関心については、保護者・児童双方から9割前後の高い割合になっています。一方で、児童が主観的に努力していると感じる場面と、保護者が客観的な成果や持続性を求める場面との間に相違が見られます。今後も家庭と学校が連携して、継続的に指導していけるように取り組んでいきます。 ■■保護者の方からのコメント■■ ・大人は自分で直接できると思うので、子供に合わせた室温の調整をお願いしたいです。 ・今年は多くの方が優先ゾーンで立ち見をしているのが目につきました。優先ゾーンの後は、レジャーシート組・椅子組が座っています。前で立たれると自分の子の競技ではないが観覧したいのに何をやってるのか何も見えない状態で競技終了。本来優先ゾーンは、立ち見OKなのか私にはわかりません⇒貴重な意見をあげていただきありがとうございます。次年度にむけて検討していきます。（※今年度の優先ゾーンは、該当学年の保護者対象の立ち見ゾーンとして開放しています。）			

4 夢・自己有用感の育成について

保護者アンケート	肯定的回答	児童アンケート	肯定的回答
お子さんは、楽しく学校に通っている。	89.8%	学校が楽しい。	86.2%
		学校では、幸せな気持ちですごせている。	82.8%
お子さんは、将来の夢や目標をもっている。	80.0%	将来の夢や目標をもっている。	91.6%
お子さんは、係活動や委員会活動、学校行事などで自信をもって活動している。	87.2%	係活動や委員会活動（児童会）を通して、みんなの役に立っている。	85.5%
学校は、お子さんのよいところを認めてくれる。	96.8%	先生は、あなたのよいところを認めてくれる。	89.6%
学校の楽しさや将来の目標など、児童の幸福度や自己有用感について、全体として肯定的な回答が多くあります。今後も、学校と家庭が連携して児童の自己成長を支えていけるように努めていきます。 また、学校では「キャリアパスポート」を活用し、自らの成長の実感と新たな目標をもてるような取組も行っています。 ■■保護者の方からのコメント■■ ・いつもお世話になっております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 ・娘の長所を見付けていただいたり丁寧な対応をして下さっていて本当にありがたいです。これからもよろしくお願いします。			

5 連携（小中連携・一貫教育／地域）について

保護者アンケート	肯定的回答	児童アンケート	肯定的回答
学校は、地域の人や自然、場所を活かした学習を行っている。	94.8%	地域の人や自然、場所を活かした学習を行っている。	93.3%
学校は、中学校との交流活動を行っている。	85.0%	中学生と一緒に活動している。	65.3%
子どもたちは、中学生との触れ合いを通して、自らの成長への期待をもっている。	74.7%	中学生の姿にあこがれを感じている。	77.8%
学校は、子ども達の様子を個人懇談、通信、電話、家庭訪問などで伝えている。	95.5%		
今後も、家庭との緊密な連携を基盤としつつ、地域や中学校とも積極的に関わり、児童の学びや成長を支える体制を築いていきます。中学校との連携についても、児童が自己の将来に対して夢や希望をもち、成長への意欲を高められるように計画的に行っていきます。			

6 ICTの活用について

保護者アンケート	肯定的回答	児童アンケート	肯定的回答
学校は、タブレットを活用した分かりやすい授業に取り組んでいる。	91.9%	先生は、タブレットを活用した分かりやすい授業をしている。	92.3%
お子さんは、テレビやゲーム、ネットのルールを守って使用している。	64.3%	テレビやゲーム、ネットのルールを守って使用している。	90.6%
タブレットを用いた授業が高い支持をえている一方で、家庭内での利用ルール遵守については、保護者と児童の間で認識のギャップが見られます。学校としては、デジタルとアナログの良さを融合させた教育活動を目指しつつ、家庭と連携しながら、児童の情報モラル育成と効果的なデバイス活用に取り組んでいます。 ■■保護者の方からのコメント■■ ・Chromebookの持ち帰りの日は特に、全教科置き勉にするなどの対応も視野に入れていただければと思います。やはり教科書やドリル等だけでも重いの、Chromebookが増える日は凄くリュックが重く、子供達の体が心配です。⇒貴重なご意見ありがとうございます。置き勉については、昨年度よりも増やしていますので、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。			



1日(木)二計測/視力検査(1・2年生)クラブ⑧
 2日(金)二計測/視力検査(3・5年生)
 5日(月)二計測/視力検査(4・6年生)委員会⑧
 6日(火)旭川市教育研究会(臨時休業日)

12日(月)スポーツの日
 21日(水)学習発表会(児童公開日)
 24日(土)学習発表会(一般公開日)
 26日(月)学習発表会の振替休業
 30日(金)昔の遊び集会(2年生)